

広報



第495号

あぐね



最優秀賞を受賞した花壇の手入れをする尾崎校区の子どもたち

郷土を愛する心 ふるさとを美しく

第一回市子ども会

花壇コンクール

市子ども会育成連絡協議会主催による第一回市子ども会花壇コンクールが3月13日開かれました。

市内の子ども会では、自主的に活動する子ども育成の一環として郷土を愛する心を養おうと花壇づくりを実施。コンクールは、その成果を確認し、今後ますます意欲的に活動するための発端になるよう行ったもので、各校区で予選を聞き選ばれたものなど18か所が参加しました。

どの花壇も春の季節にふさわしく、きれいな花が咲きほこり、審査にあたった各校区の代表者の方々も甲之つけがたい見事な花壇に感心していました。成績は次のとおりです。(最優秀賞)尾崎小学校区子ども会(優秀賞)折口東子子ども会(入選)桐子子ども会 山下子ども会 牟人子ども会

63年

4月号

昭和63年度施政方針を発表

川畑市長は、今年の第一回定例市議会にあたり開会日の三月四日、昭和六十三年度の施政方針を発表しました。川畑市長は「一期目の市長就任来、陸と海の調和のとれた活力ある阿久根市を創造すること」を基調として、人口増と所得向上に努力していますが、昭和六十三年度は二十一世紀を展望する視点にたち、全市民の英知を結集し、市民総参加のもとに市政を推進し、個性豊かな魅力ある阿久根市を建設しよう」と力強く述べました。その施政方針の全容を紹介いたします。



第1回定例市議会で昭和63年度の施政方針を発表する川畑市長

昭和六十三年第一回定例市議会の開会に当たり、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民の

市民総参加による市政の推進

個性豊かな魅力ある阿久根を

皆様の御理解をいただき、市政推進に一層の御協力を賜りたいと存じます。

政府発表の「昭和六十三年度の経済運営の基本的態度」は、内外金融市場において、このところ見られた不安定な動きとその影響を注視していく必要があるが、原油価格の安定、物価の落ち着き、低水準の金利、技術革新の進展等を背景として景気は引き続き緩やかに拡大するものと期待し、国内的には六十年秋以来の円高を背景に経済構造調整が着実に進展しつつあるが、この過程で生じる関連事業者、雇用、地域経済へ与える影響は依然として厳しいものがある。

このような流動的かつ厳しい情勢のもとで、内需を中心とした景気の着実な拡大を図り、持続的な安定成長を達成し、雇用の安定、地域経済の活性化を図る必要があると述べている。

更に地方団体の基本的な考え方として、累積した巨額の借入金残高を抱えるなど、極めて厳しい状況にあり、その財政の健全化に向けて、格段の努力を傾注すべきであり、引き続き事務事業の見直し、行政機構の簡素合理化、定員管理の適性化等により経費の節減合理化を推進し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、適度ある財政運営を行うことを基本に

すべきであるとしております。

このような前提となる認識のもとに、阿久根市の現状を鑑みると、人口構成の高齢化、主幹産業である農林漁業の不振、脆弱な産業基盤と受容力に乏しい雇用など誠に厳しいものがあると認識いたすものであります。

私は、就任以来、口を開くことに人口増対策と所得増対策を訴え、行政執行の基本目標として、「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根を創造すること」を基調として鋭意施策の展開を図り、市勢の発展と市民福祉の増進に全力を傾注して参りました。

このことにつきまして、議会を始め、市民皆様の御理解と積極的な御協力により、各部門にわたり前進と成果を挙げたものと確信いたすものであります。

しかしながら最近、国においても世界に貢献する先進国としての責任の増大など厳しい諸情勢や阿久根市をとりまく環境を鑑みると、今こそ二十一世紀を展望する視点に立脚し、全市民の英知を結集し、市民総参加のもとに市政を推進し、個性豊かな魅力ある阿久根市の建設に向かって力強く踏み出すべきときであると思う次第でございます。

具体的な施策の方針といたしまして

「きのこ」の研究開発特産品化をめざす

阿久根市の農林業振興施策の趣旨に基づき、宝酒造株式会社が保有する「きのこ」の原種菌を当市に提供し、当市で試験栽培して当市に適した「きのこ」の研究開発特産品化をめざす「特殊林産物に関する開発協定」の調印式が四月六日、県庁知事室で行われました。



調印を終え握手される（左から）久木田社長、新戸助役、鎌田知事＝知事室で

出席し、協定書に調印されました。宝酒造は、本社が京都市にあり久木田社長は阿久根市出身の方でもあります。従業員数は約一千九百人で、酒や焼酎、食品、医薬品などを手がけており、全国的に有名な会社です。

この研究開発は、本年度、赤瀬川牧内区に建設予定の「農林業振興センター」で行われ、大きな期待が寄せられています。

一 地域社会の活性化を図る。

二 安全で快適な市民生活の実現を目指す。

三 行政サービスの一層の向上

四 行財政改革を引き続き推進する。

を柱に、均衡のとれた諸施策を積極的に展開を図って参る所存でございます。即ち、地域特性を活かした産業の振興と新特産品の開発、企業の誘致、二十一世紀を担う世代を育成する教育文化の振興、安全で快適な市民生活を営むための環境整備、医療・福祉の充実や国家的視野の高速交通体系に整合する道路交通網の整備などであります。

以上のような前提に立脚し、昭和六十三年度予算編成に当たっては従来にもまして通常経費の節減を図り、限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、節度ある財政運営を行うことを基調にしながら、なおかつ行政水準の低下を来さないで住民福祉の確保に務め、更に生産部門の強化に配慮いたしました次第でございます。

それでは次に昭和六十三年度予

落葉果樹モデル生産団地の導入と

農林業開発センターの建設

算に盛り込まれた主な施策についてその概要を申しあげます。先ず、産業の振興から申しあげたいと思います。

者確保の困難性、経営規模拡大の停滞や農畜産物輸入外圧の高まりなどの諸問題に直面しており、農業をとりまく環境は、内外とも極めて厳しい状況におかれているといえます。

このような状況の中で、国民の食糧の確保という重大な使命を勘案するとき、生産性の高い足腰の強い農業の実現に向って真剣に努力する必要があると思ふ次第でございます。

二年目を迎えた水田農業確立対策は、水田農業の構造転換を図りながら、収益性の高い転作を推進します。また主産地形成のため豆類連作障害対策事業を引き続き実施するほか、果樹農家には経営安定のために落葉果樹モデル生産団地を臨本地区に導入し、梨園の育成を進めたいと思ひます。かんきつ類の高接更新も引き続き実施いたします。

構造改善事業は、新たに臨本地区に地区再編農業改善事業の指定を受けるため、計画の策定を行う予定であります。

農村総合整備モデル事業は、弓木野集落農道ほか六地区の農道整備と用排水路の整備を中心に進めて参りますが、ほかに農村環境改善センター建設の設計も本年度実施いたします。また各種補助事業を導入しながら農道の改良や土地

農業

の振興につきましても、農産物需給の不均衡、担い手の高齢化、後継



整備が進む阿久根漁港と赤ウニ、アワビ、ガザミの生産が行われる栽培漁業センター

改良事業を推進したいと思えます。

畜産につきましては、輸入拡大を求める外圧などの影響を受け、畜産農家の経営は非常に困難な状況にあります。畜産導入資金貸付や肉用牛合理化資金及び肉用牛導入資金の利子補給等を行い、併せて生産農家の経営合理化の努力とあいまって、畜産の振興のため施策の展開を図って参ります。

林政は、森林に対する基本的な考え方が多様化する中で、二十一世紀を展望しながら、長期的に国土の保全、森林資源の確保と林業経営の安定を考慮して施策を推進

し、林業の活性化を図る必要があると思えます。具体的には山村林業構造改善事業による林道、作業道の開設を進めながら、計画的に除間伐や適切な育林指導を行いたいと考えます。また本年度は、新たに農林業開発センターを建設し、

特殊林産物開発のため種苗を人工栽培して、きのこの開発を行い、その特産品化を図っていく計画であります。このほか、山の幸特産品づくり推進事業も導入して地域の特性を生かした特用林産物の産地化を進めたいと考えます。

「作り育てる漁業」を一層推進

漁港、港湾の整備も引き続き実施

「水産業」について申しあげます。

東支那海に面し、長い海岸線の展開をもつ阿久根市は、阿久根漁港を中心に数多くの漁業基地を有する南九州有数の水産のまちであります。水産業は、水産加工品を含め、阿久根市産業の中で主要な位置を占めており、また昨年からはじめた「イワシのふるさと便」は魚食の普及啓蒙と阿久根のイメージアップに大いに寄与しているところでございます。

しかしながら、水産業をとりまく環境は決して好ましいという状況にはなく、漁場の制約、生産コストの高騰や消費者の魚離れ現象など厳しいものがあります。今後より一層、漁具漁法の改良を図りながら魚佃の安定、流通面の改善や国民の健康食品としての魚食の再認識も図っていく必要があると思えます。また「作り育てる漁業」も一層推進して参りたいと考えます。特に先年来、栽培センターを設置して栽培漁業の推進を図って

参りましたが、本年度は建設も着々と進捗しており、昨年に引き続き赤ウニ、アワビ、ガザミの生産を推進して参ります。

このほか、漁場造成のための魚礁設置やイカシバ、罾機なども実施しますが、流通機構改善のための施設として昨年に引き続き貯氷施設の整備と併せ、卸売場施設の建設についても促進して参ります。

また、漁港、港湾の整備は、阿久根漁港修築事業を始め、臨本漁港の改修事業、牛之浜、佐潟両漁港の局部改良事業と港湾の高之口港の改修、八郷港の局部改良事業を実施いたします。

「西友」との提携を密にして
新しい特産品づくりに
努力します

「商工業」

につきましては、経済変動の激しい中で、阿久根市の立地条件、経営



本年度も引き続き整備される「上原桐野線」



「魅力ある商店街」づくりをめざして
アーケードの全面改修を急ぐ大丸町商店街



いよいよ本年度から大規模な公園作りが行われる「番所丘」

観光

魅力ある観光地づくりをめざす
「番所丘公園」の
整備に着工

て施設の整備やPRに努力して参
につつましては、
周年観光を目指し

規模の零細性など、その経営基盤は誠に脆弱で、不安定な要因を内包しておりますが、経営の資金の対策、近代化、合理化の努力を経営者、商工団体、行政の三者一体となつて促進し、企業活動の活性化を図つて参りたいと思ひます。
また、阿久根市の特産品の盛り起こし、開発を進めて参りましたが、引き続き西友との提携を密にしながら商品化へ向けて努力して参りますほか、全国各地の物産展へも参加して阿久根の特産品としての銘柄の確立とPRに努めたいと思ひます。

道路 は、産業振興の動脈ともいふべきもので、市勢発展の基盤であり、一方、市民の日常生活の維持に不可欠のものであり、市民の行政に対する需要の最も多い部門であります。私も就任以来、最重点施策のひとつとして意欲的に改良整備を進めて参りましたが、昭和六十三年度も引き続き各種事業の導入を図り、新設改良や既存道路の維持補修等を積極的に推進いたしました。実施計画といたしましては、過疎対策事業、臨時地方道整備事業、緊急地方道整備事業や市単独事業等により、舗装一千五百八十メートル、改良四千六百六十五メートル、オーバーレイ六千六百六十七

りましたが、今後一層観光協会、特産品協会と連携を深めながら魅力ある観光地づくりを推進して参ります。
また長年の懸案であります野母崎とのフェリー就航につつましても難しい問題ではあります。長崎側と問題点の解消を図りながら試験的にでも就航に向けて努力した

県道「阿久根東郷線」の促進に尽力

市道は舗装千メートル、改良四千メートル、

オーバーレイ六千メートルを実施予定

メートルを予定いたしております。また、高年齢者就業機会開発事業も引き続き実施し、失業対策事業の引込者を受け入れ、就業機会の拡大を図つて参ります。このほか、交通事故防止のための安全施設として警戒標識、ガードレール、ロードミラーも実態に即して整備いたします。
国道、県道の改良につつましても、関係各機関に引き続き陳情して参りたいと思ひますが、国道は尻無バイパスが本年三月中に供用開始される予定であり、六十三年度は市総合運動公園等の整備の進捗に伴つて周辺の交通混雑の緩和を図るため、国道三号赤瀬川地区の改良について促進して参ります。

と思ひます。このほか、公園整備として番所丘公園の一部を着工し、ゴーカート園路などの整備にかかりますが、同時にここに風力、太陽光利用の可能性について地域エネルギー開発利用事業として調査したいと思ひます。
次に道路交通など土木事業関係について申し上げます。



市民の健康を願い 各種検診も積極的に行います



ねたきり老人のために巡回入浴車派遣を実施



本年度から本格的に区画整理が始まる潟地区

潟地区の区画整理事業に着工 長年の課題「公共下水道」も 準備を進めます

都市計画

では、潟地区

の区画整理事業について着工し、一部家屋の移転と造成工事を実施いたします。また上野都市下水道は、昭和六十二年で一応完成をいたしますが、本年度は単独工事分として三箇所の排水路取付けを施工いたします。街路事業大丸遠見ヶ岡線は、橋梁完成後の取付け

また、県道につきましましては、空港アクセスとしての阿久根東郷線の工事の促進を強力にお願いいたしますが、このほか、県道各路線の改良整備についても促進方を陳情して参ります。

部分の改良と国民宿舎入口までの用地の取得も進めて参りたいと思えます。

布し、事業の推進についての準備をして参ります。

本年度から「乳ガン検診」も実施

ねたきり老人の皆さんに

巡回入浴車を派遣

民生

関係について申し上げます。

いたします。

市民の健康の維持増進のため、保健センターを中心に各種健康教育、健康診査、健康相談や訪問指導など健康サービスを実施しておりますが、これらの一層の強化に加え、本年度から乳ガン検診も実施して参ります。

このほか、障害者の住みよい街づくり事業を導入し、心身障害者の社会参加への道として、各種講座等を開設し、自立への意欲を持たせ、併せて一般市民の理解を得るため標語コンクール等も行いたいと思っております。

福祉では、社会的弱者に対し、社会の温かい援助の手を差し延べ、併せて自立自助の精神で生き甲斐を見出し、充実した生活が出来るよう施策の充実を図って参ります。

市民の生命財産を災害から守る消防につきましては、従来から組織の強化、機械器具の近代化、団員の確保と資質の向上につとめて参りましたが、なお一層の充実強化を図って参ります。

特に阿久根市は高齢人口の比率が高く、その施策が全市民的な課題であるといえますが、在宅独居老人、ねたきり老人への声かけ運動などの強化と併せ、本年度はねたきり老人に対し巡回入浴車派遣を実施

本年は、三笠分団の消防ポンプ車と多田分団の積載車について買替更新をいたします。

このほか、消火栓、消火水槽につきましても設置し、水利の確保を図って参ります。

このほか、消火栓、消火水槽につきましても設置し、水利の確保を図って参ります。



「たくましく強い人間になるように」
山坂達者屋外鍛錬施設が設置される
阿久根中学校の賀喜ヶ城跡

「子どもたちが安心して勉強できるように」
新校舎を建設
(写真は改築される阿久根小学校の危険校舎)



阿久根小の危険校舎を改築

山坂達者屋外鍛錬施設も設置ー阿中

教育

国際社会に通ずる視野と豊かな人間性を持った二十一世紀を担う人間の育成と能力の開発が私たちに課せられた教育の使命であろうかと認識いたすものであります。教育に携わる学校、家庭、社会の三者が一体となって百年の大計に副った教育の実践を目標として努力すべきであるかと信ずるものであります。

このような前提に立って、私は市政の重要課題として教育環境の整備に精根を傾けて参りましたが、校舎の整備についてはほぼ完了しつつあります。本年度は阿久根小学校の危険校舎の改築を行いたいと思ひます。また、阿久根中学校に賀喜ヶ城跡の側面を利用して山坂達者屋外鍛錬施設を設置いたします。

社会教育では、明るい豊かな地域づくりを推進するため、成人学級、老人学級、婦人学級等の充実を図りながら、生涯学習の機会をふやし、市民の教養の向上と文化の香り高いまちづくりをめざして努力したいと思ひます。

社会体育の面では、家庭、職場

地域と連携を図りながら、全市民がスポーツ、レクリエーションに親しみ、健康で明るい街づくりに努めたいと思ひます。ここ数年、総合運動公園の整備に力を注いで参り一応施設整備は完了しましたが、本年度は園内道路の舗装など補完的な工事を実施いたします。

次に水道事業について申し上げます。市民の台所に直結する行政部門であり、生活水準の向上とともに水の需要はますます増加しておりますが、今後とも安全でおいしい水の確保と安定した給水を行うため、老朽配水管の布設替や増圧工事等をすすめ、水道事業の健全な運営に努力していきたいと思ひます。

食肉センターは、処理頭数の増加に伴い、小動物内蔵処理ラインなど内部施設の改善合理化を図りながら一層の経営努力をして参ります。

一方、国民宿舎は、近年構造的な不況と施設の老朽化等により厳しい経営を続けておりますが、六十二年度は単年度としては何とか黒字に転化する見込みであります。しかし、依然として経営の基本的

課題は解消していない実状にあり、今後一層の経営努力をする必要が有ります。

以上申し上げました諸施策を推進する行政の運営に当たっては、従来から進めて参りました行財政の見直しを行い、情報化社会に対応するため導入いたしましたコンピュータの活用を図りながら、住民サービスの向上、事務の正確化、迅速化を推進し、行政全般におたつて簡素効率化の実効を挙げるよう努力いたす所存でございます。

市民の負託に 応えるため

全力でがんばります

以上、施政の方針について所信を申し述べましたが、これらの施策の実現につきましては、市長以下全職員が一体となり、地方自治の本旨にのっとり、市民の負託に応えるべく全力を挙げて公約の達成に邁進する所存でございます。何とぞ議会を始め、市民皆様の御理解をいただき、積極的な御協力を賜りますようお願い申し上げます。私の施策の方針といたします。



21世紀を担う子どもたちのためにも魅力ある阿久根を（写真は山下小学校のピッカピッカの新1年生）

阿久根 小学校 危険校舎改築費など計上

一般会計予算は七十九億三千万円

昭和六十三年第一回定例市議会は、三月四日から二十四日までの二十一日間の会期で開かれ、認定一件、議案二十八件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

このなかで、昭和六十三年第一回一般会計予算は農林業振興センター建設費や湯地区土地区画整理事業費など七十九億三千二百五十万八千円を計上し、特別会計予算四十七億六千八百七十三万六千円を合わせると総額百二十七億二十四万四千円であります。

議決された主な議案等と昭和六十三年度の主な内容は次のとおりです。

▼市道路線の認定

橋之浦本線や折口本線など五つの路線を市道に認定したものの。

▼財産の取得について

番所丘公園用地として阿久根市土地開発公社から土地を購入するため議会の議決を求めたもの。

▼報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

市議会議員などの特別職の報酬をそれぞれ改正するもの。

▼阿久根市立学校給食 共同調理場設置条例の制定

脇本小学校及び大川小学校の給食調理場を共同調理場として運用するため設置条例を設置。（単人小学校→脇本小学校・大川中学校→大川小学校）

▼阿久根市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正

乳幼児医療費助成制度の歯科診療における対象年齢が四歳に満たない者であるのを、医科診療と同じ六歳に満たない者に対象年齢の枠を拡大するもの。

▼阿久根市営住宅設置及び管理条例の一部改正

鶴川内地区に新たに市営住宅四戸を建設したため家賃額等を定めたもの。

▼阿久根市都市下水路 条例の制定

上野都市下水路の工事が完了が見込まれることに伴い、都市下水路の善良な管理を行うために条例を制定するもの。

▼市長等の給与及び教育長の給与に関する条例の一部改正

市長、助役、収入役、教育長の給与をそれぞれ改正するもの。

▼阿久根市職員定数 条例の一部改正

事務事業の再配分を行い、職員を適正にするため定数を減員したものの。

▼阿久根市奨学条例の一部改正

公立高等学校及び国公立大学の授業料の改定に伴い市奨学金を引き上げるもの。

昭和63年度一般会計予算の主な事業内容

(単位：千円)

事業名	内容と金額
住民の健康対策	救急医療対策事業(在宅当番医師ほか) 9,192
	健康指導及び診査検診事業 (5歳児歯科検診ほか) 55,744
高齢者対策事業	高齢者就業機会開発事業 (失対引退者への業務委託) 10,763
	在宅ねたきり老人対策(紙オムツ給付) 1,008
	敬老年金支給事業ほか 4,825
	巡回入浴事業委託事業 3,650
農林業振興対策事業	農林業振興センター建設事業 (種菌研究棟建設工事ほか) 175,628
	市有林造成事業(106.44ha) 13,438
	林業構造改善事業 (林道及び作業開設工事ほか) 40,725
	県営広域農道整備事業 (山下、西目、鶴川内地区) 26,912
	県営農免農道整備事業 (三笠、山下地区) 27,702
	県営排水対策特別事業 (脇本新田地区) 28,249
	落葉果樹モデル生産団地育成事業 (4.13ha) 4,858
	農村総合整備モデル事業 (陣之尾など7地区) 85,084
	畜畜導入資金貸付金事業 69,000
	農協有等家畜導入事業 1,740

事業名	内容と金額
水産業振興対策事業	脇本漁港改修事業 (物揚場、防波堤ほか) 90,000
	牛之浜漁港局改良事業 (防波堤、道路ほか) 50,000
	佐潟漁港局改良事業(物揚場) 30,000
	阿久根漁港修築事業 210,696
	高之口港改修事業 (防波堤、物揚場ほか) 180,000
	八郷港局改良事業 (防波堤、物揚場ほか) 60,000
	水産物中核流通加工施設整備事業 (貯氷施設補助金) 81,200
地域栽培漁業推進事業(ガザミ、ヒラメ生産棟建設工事ほか) 103,255	
商工観光振興対策事業	新製品開発事業 (特産品開発委託ほか) 6,601
	大丸町商店街アーケード等改築事業 (アーケード、カラー舗装補助金) 19,848
道路整備事業	市道新設改良及び維持舗装事業 (橋之浦深田線ほか) 506,502
	交通安全施設整備事業(ロードミラー、ガードレール、警戒標識) 6,524
都市計画事業	土地区画整理事業(高地区) 220,979
	街路事業 (大丸遠見ケ岡線改良) 29,958
消防施設整備事業	小型動力ポンプ付積載車購入(1台) 2,700
	消防ポンプ自動車購入(1台) 7,000
教育施設整備事業	阿久根小学校危険校舎改築事業 166,143
	総合運動公園整備事業 (幹線道路舗装工事ほか) 15,500
その他	地域エネルギー開発利用発電事業化 可能性調査事業 8,800
	国土調査事業 (大川尻無地区3.10平方メートル) 47,650
	番所丘公園整備事業 38,360

特別会計予算 4,768,736

(単位：千円)

国民健康保険	
事業勘定	2,260,707
施設勘定	54,512
食肉センター	185,500
簡易水道	36,416
交通災害共済	10,773
冷蔵庫	16,712
国民宿舎	239,622

老人保険医療 1,964,494

□水道事業会計予算	
収益的収入	277,987
" 支出	268,204
資本的収入	20,505
" 支出	56,613

田代中学校閉校

“思い出いっぱい” 41年の歴史 鶴川内中学校に統合



別れの記念演奏をする田代中学校の生徒

田代中学校が今年三月をもって閉校となり、四月から鶴川内中学校に統合されました。

田代中学校は昭和二十二年五月、鶴川内中学校田代分校として閉校し、当時の生徒数は五十五人。二十九年四月には田代中学校として独立し、現在に至ったわけであり、卒業生を送りだしています。

一時は百二人いた生徒数も昭和六十二年度は一年生七人、二年生一人、三年生二人の十人までに減少。子どもたちの将来のためを思い、地域住民の方々との十分な協

議の上統合に至ったわけであります。

田代中学校では三月二十六日、閉校式を開催し、在校生や小学校児童、校区民ら約百人が出席。全校生徒十人が記念の器楽演奏を行い、最後は学校での楽しかった思い出を頭にうかべながら校歌を斉唱し、学校に別れを告げました。

希望に胸をふくらませ

元気に鶴川内へ

入学式、始業式が行われた四月六日の早朝、鶴川内中学校まで通学距離が遠いために利用するスカー



市野球場で練習する八幡大野球部の皆さん

ルバスの出発式が行われ、新しい学校でのスタートに希望の胸をふくらませ、元気に通学を始めました。

気持ちよく思いきり練習ができました

八幡大学野球部約百人が合宿練習

九州六大学野球で常に上位を占める名門チーム八幡大学野球部(福岡県)の約百人の皆さんが三月五日から十四日までの十日間、国民宿舎あくねに合宿をかまえ、市野球場で合宿練習を行いました。

初日は野球場で新柳勝助役や大磯政明教育長らが出席し歓迎式を行い、植林一久監督などに花束を贈呈。このあと早速、厳しい練習に入り汗を流しました。

十二日には、阿久根高校と出水工業高校の選抜チームとの親善試合を行いました。

合や市内の子どもたちを集めての野球教室も開催。合宿期間中の昼食では、おいしいイワシも顔をみせ、部員の皆さんも舌づつみをつち、大変喜んでいました。

長い十日間の合宿練習を終えた部員の皆さんは「すばらしい野球場で思いきり練習ができ、必ず良い成績をだせると思います。ぜひ来年も阿久根で合宿したい」と、話し、帰途につきました。

安全で快適な走行 尻無地区 バイパス開通

総事業費二十七億円をかけて昭和五十三年度から工事が行われてきた一般国道3号大川局部改良は、最後に残された尻無地区がこのほ



開通を祝ってテープカットする新柳助役ら

ど完成し、三月三十日に全面開通しました。

尻無地区バイパスは、尻無大橋百六十五メートル、跨道橋二十六メートルを含む延長七百メートルで幅員十・五メートル。

同日は関係者や地区民ら約五十人が出席して開通式が開かれ、交通安全を祈願しての神事や、内田導博国道事務所阿久根維持出張所長、新柳勝助役ら4人によるテープカットなどが行われ、このあと供用開始されました。

事業着手以前は、大川地区と尻無地区に危険なカーブがあり、交通事故の多発地点となっていました。全面開通により、海岸線で眺めもよいための運転手の皆さん方にとっても快適な走行が楽しめ、交通の円滑化と安全の確保が図れることと思います。

市役所の機構一部変更 4月1日から

- ▶「総務課電算係」が「電算室」として独立
- ▶ 税務課の「収納管理係」が「管理係」と「納税係」に分離

四月一日付 市職員の異動

() は前職 ○ 昇格者
 ▼市民課長兼大川出張所長(税務課長) 貴島俊夫▼税務課長(会計課長) 桑原祐示▼土地改良課長(市民課長) 富水秋義▼会計課長(図書館長) 村山好弘▼三笠支所長(土地改良課長) 京田盛雄▼電算室長(国民宿舎支配人) 関公寛▼国民宿舎支配人(教育委員会庶務課長補佐) ○小原勲▼食肉センター所長(建設課長補佐) ○山口一人▼議事事務局長(食肉センター所長) 新杉馨▼図書館長(議会事務局次長) ○亀沢義和▼税務課長補佐

兼管理係長(農業委員会次長) 有田勇吉▼土地改良課技術補佐兼耕地係長(農政課技術補佐) 園田昭夫▼大川診療所長補佐兼管理係長(税務課長補佐) 花田達朗▼企画課長補佐兼企画開発係長(同課企画開発係長) ○川畑裕▼建設課長補佐兼管理係長(財政課管財係長) ○島飼公貴▼環境保健課技術補佐兼予防衛生係長(同課予防衛生係長) ○池田礼子▼建設課主幹兼維持係長(土地改良課耕地係長) ○樋口和雄▼農政課主幹兼農業構造改善係長(同課農業構造改善係長) ○松水重信▼農政課長補佐(同課長補佐兼農政係長) 鶴田良享▼議事事務局次長兼議事係長(社会教育課長補佐兼社会教育係長) 浦辰雄▼農業委員会事務局次長兼管理係長(企画課長補佐) 新塘七郎▼教育委員会庶務課長補佐兼庶務係長(総務課電算係長) ○新塘修平▼財政課管財係長(水産課水産係長) 牛之浜誠▼企画課統計調査係長(大川診療所管理係長) 川畑次美▼水産課水産係長(商工観光課商工係長) 富浜哲美▼農政課林政係長(都市計画課都市計画係長) 若松洋▼都市計画課都市計画係長(建設課維持係長) 平田修平▼税務課納税係長(教育委員会庶務課財務係長) 鳴川森一▼商工観光課商工係長(商工観光課) ○新中清▼農政課農政係長(農政課) ○尾

崎信行▼電算室電算係長(総務課) ○落忠▼水産課参事補(税務課参事補) 福崎鈴子▼市民課戸籍係主任(水道課管理係主任) 富浜巖▼教育委員会庶務課財務係長(図書館) ○金山清文▼教育委員会社会教育課社会教育係長(社会教育課) ○尾塚松行▼電算室(総務課) 川畑忠実▼同(総務課) 川畑宏之▼同(企画課) 松崎裕介▼同(総務課) 児玉秀則▼同(税務課) 山元正彦▼財政課(税務課) 小中茂信▼企画課(税務課) 松崎浩幸▼市民課(三笠支所) 平木スミ子▼同(農政課) 池田英人▼税務課(商工観光課) 小田弘務▼同(都市計画課) 大田泉▼同(監査委員事務局) 牛堀佐喜子

▼商工観光課(市民課) 江部正二▼同(環境保健課) 松林信一▼同(市民課) 早瀬則浩▼水産課(建設課) 谷口義美▼農政課(市民課) 田上耕一▼同(商工観光課) 牛浜良彦▼同(市民課) 富浜政子▼環境保健課(土地改良課) 馬見塚啓一▼同(市民課) 大進弘治▼建設課(福祉事務所) 梅田裕一郎▼同(水産課) 富吉良次▼都市計画課(建設課) 松水正美▼同(農政課) 馬見塚徹雄▼福祉事務所(水道課) 寺地信▼同(税務課) 上野教次▼水道課(建設課) 森園政光▼三笠支所(税務課) 馬見新ひとみ▼大川出張所(福祉事務所) 寺地資▼折多保育所(西目保育所) 松園ナミエ▼西目保育所(大川保育所) 福田久美子▼大川保育所(脇本保育所) 大原友江▼脇本保育所(折多保育所) 神之田小夜子▼教育委員会社会教育課(環境保健課) 上松直幸▼図書館(教育委員会学校教育課) 楠木祐一▼監査委員事務局(水産課) 田畑広子▼阿久根小学校(大川小) 川畑善治▼大川小学校(西目小) 大田光広▼尾崎小学校(大川中) 新伊政宣▼大川中学校(阿久根小) 大田豊茂▼西目小学校(折多小) 川崎園子▼折多小学校(鶴川内中) 猿楽より子▼鶴川内中学校(西目小) 大田美智子▼三笠中学校(大川中) 松林幾代▼大川小学校(大川中) 龍川とみ子

▼折多退職者(三月三十一日付)
 ▼荒木富見人(消防組合消防長)
 ▼樋口雅(農政課技監) ▼有田昭(議会事務局長) ▼筒義雄(三笠支所長) ▼浅野一男(大川出張所長) ▼大石栄蔵(商工観光課) ▼若松益雄(尾崎小学校)
 新規採用者(四月五日付)
 ▼中野貴文(企画課) ▼竹原清二(市民課) ▼本藏雄一(同) ▼大田省吾(税務課) ▼浜田重孝(水産課) ▼大野勝一(農政課) ▼大野勇人(同) ▼新塘浩二(税務課) ▼中川洋一(水産課) ▼尾塚慎久(教育委員会学校教育課)

●消防ミニニュース
 () は今年の累計
 3月の火災発生数 1(2)
 3月の救急車出動回数 47(14)
 ○ワンちゃんのひきとり
 4月26日
 5月10日・19日
 午前10時~10時30分
 保健センター

▽年金相談日
 4月20日・5月20日
 午前10時~午後4時
 市役所
 ▼税務相談日
 4月20日・5月20日
 午前10時~午後3時
 阿久根商工会議所



アルバム

1211 内線 214へ



恒例となった六龍会チャリティマラソンソフトボール大会が三月十三日、阿久根中学校グラウンドで開かれました。

五十四年に開かれた市ソフト協会主催の大会で年間一勝もできなかった「スプリングター」「メアーズ」「ダルマ」「ゼンチク」「OMG」「菟野」の六チームが竜のように立ち上がろうと「六龍会」を結成し、この大会も今回で四回目。参加したのは約六十人で打席に立つ

1打席10円 アウト10円 ホームラン100円

六龍会チャリティマラソンソフトボール大会



募金して、汗流して気分さわやか

ごとに10円、アウトも10円、ホームランを打ったら100円。なかには奮発して千円を募金箱に入れる人もいたなどユニークな大会。午前九時から休憩なしの午後二時半まで延々と四十五回戦を行い、結果は五十対五十の同点で、さわやかな汗にどの選手も満足そうでした。

早速、上井喜久雄会長らが募金箱にずっしりと入った総額一万七千三百九十九円を市社会福祉協議会に寄付されました。

寝たきりおじいちゃんおばあちゃんに、やさしく愛の看護を 家庭看護講習会

市保健センターでは1月中旬から3月中旬にかけて6回にわたり家庭看護講習会が開かれました。

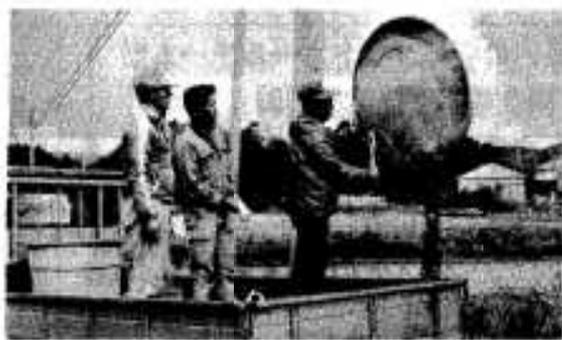
参加者は大半が寝たきりお年寄りの方が家庭にいる主婦の皆さん方約30人。日本赤十字社の方の指導で洗髪や寝巻きの着替え方など、すぐに役立つものを教わり、参加者らは「おじいちゃん、おばあちゃんの喜ぶ顔が楽しみです」と、話していました。



交通安全に一役「ロードミラー」を清掃 三笠町農協青年部

三笠町農協青年部では3月23日、脇本地区内主要道路のロードミラーの清掃を実施しました。

参加したのは早水利美部長ら25人で清掃は今回が初めて。砂ぼこりなどで見えにくかったミラーも見る見るうちにきれいになり、運転手の皆さんからも喜ばれることと思います。





みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

愛の善意 “益金20万円”

県警音楽隊も 特別出演し 大きな拍手

第二回市文化協会チャリティーショー



すばらしい演奏を披露した
県警音楽隊の皆さん

みんなで助けあいの輪を広げま
しょうと市文化協会では三月二十
日、市中央公民館でチャリティー
ショーを開催しました。
入場料は一人五百円で昼夜二回
行われ、市内各流派の踊りや山下
校区婦人会の郷土芸能「畦六」、ま



会場から大きな拍手が送られた
山下婦人会の「畦六」

た、県警音楽隊の皆さんの演奏
などに会場につめかけた多くの人
から大きな拍手が送られていまし
た。
なお、益金二十万円は全て市社
会福祉協議会を通じ、市内の恵ま
れない方々のために活用されます。

珍しい「鶴頂蘭」の花



阿久根市漁協（晴海町）の事
務所で、県本土では珍しい「鶴
頂蘭」の花が咲き話題となっ
ています。
垂美大島原産で暖かい所にし

か咲かない鶴頂蘭は、同職員
の山口士郎さん（42）が五年ほど
前に購入したのですが、毎年
咲いており、職場の人たちの目
を楽しませていきます。

「阿久根の子どもたち強く大きく育てて」

剣道範士（故）八郷清さんの遺族が優勝旗を贈呈
剣道で最高位の「範士」の称号が贈られた（故）
八郷清さんの奥さん、利加子さん（八郷区）から
3月13日、市民体育館で開かれた市内剣道少年団
大会に優勝旗が贈られました。
優勝旗贈呈が行われたあと利加子さんら遺族が
見つめる中で、八郷さんの遺徳をたたえようと熱
戦が展開され、会場につめかけた多くの父兄らも
盛んに声援を送っていました。



ジュニア・リーダーズクラス 『ボントン』

己をみがき、小さなエネルギーを 郷土阿久根のために

グループ紹介
54



私たちのジュニア・リーダーズクラブ「ボントン」は、県の「少年の船」に参加した松田健知班長以下八人が、折角の出会いをいっまでも大切に、研修の成果を郷土のために生かせたらという願いから、八月に結成しました。

以来、なつかしの顔が、月一回市の中央公民館に集まり、お互いの元氣な顔を見て、近況を報告し合い、その後、研修や映画鑑賞、レクリエーション、市民会館広場の清掃等の活動を進めてきました。二月は、市の社会教育大会に参加し、市民のみなさんの生涯学習や青少年健全育成の取組みの成果も見る事ができました。

現在、高校生二名、中学生十九名の計二十一名で中学生を中心に活動していますが、本来は、高校生が中心となり、子ども会活動の指導等に積極的に取り組んでいくグループでなくてはなりません。そのため、阿久根高校や阿久根農高の生徒に呼びかけて、会員をふやしていく予定です。そして、郷土のために役たち、みなさんに喜んでもらえるグループに成長していきたいと思っております。

代表者(会長 大曲真也)

おかあさん ありがとう

38

小渡区

藤川信一(7歳)



おかあさん、いつもおいしいごはんやおやつをつくってくれてありがとう。
これからもホットケーキやサンドイッチをつくってね。
いつも、おせんたくやそうじをしてくれてありがとう。
まいにちたいへんでしょう。
ほくもおてつたいをもっとするから、おかあさんもがんばってね。

図書館だより

今月の新着図書



▽池沢夏樹「ステイル・ライブ」
▽灰谷健次郎「優しさとしての教育」
▽林真理子「チャンネルの5

番」▽諸井薫「恋愛相談」▽ピーター・キヤメロン「ママがプールを洗う日」▽森瑤子「ハンサムガールズ」▽瀬戸内晴美「愛の四季」▽澤地久枝「雪はよこれていた」▽戸田郁子「ふだん着のソウル案内」▽永井路子「歴史のねむる里」▽三浦清安「長男の出家」▽宮尾登美子「春灯」▽ボブ・グリーン「アメリカン・タイム」▽泡坂妻夫「折鶴」▽日野啓三「都市の感触」▽大庭みな子「王女の涙」▽中村真一郎「不思議な微熱」▽山田詠美「私は変温動物」▽西岡まさ子「緒方洪庵の妻」▽安西篤子「歴史のいたすら」▽中津文彦「ラバウルの秘宝」▽三好徹「特捜検事4」▽金井美恵子「タマヤ」

雲ひとつ故國の方に流れゆく病む身養ふ長沙の空を
中国 橋崎 幸
〔評〕異國に病む老いの抒情が巧み
〔佳作〕
変き揚ぐる船隻はん航の群船を巡りて秋柳にゐる
愛媛 小島幸太郎
新しさ梅の芽ごとく満して三日つづきの雨雲となる
赤瀬川 海平 三蔵
暖かき冬を逃かしめ寒づく修盤の日々風邪に臥しをり
熊本 赤崎 タエ
おもむろに南に移る雲の群合間しはしの日差しを惜しむ
本町 河南 節子
ひと時に雪の降るなか自転車に乗りてはしやく三才の児は
大林 春田 カオ
朝毎に潮の水位の変るさま春がすぎゆきを見る如く見る
高松 藤目 悦子
津辺に小魚を漁る海鳥は波の遅くときその動き速ふ
赤瀬川 藤瀬 紀夫
期末テスト終えて集へる少女らのピアノの音のさやかに聞こゆ
翠平 川知 スミ



阿久根に 生きる^⑫

武田知三郎さん(78) 町区

心とむ「きれいな桜」植え続けて15年

春を象徴する花は、何といても桜の花。その桜を阿久根市全体に咲かせ、市民の皆さん方の心を和ませ楽しんでいただきたいと、植樹にがんばっている方がいます。町区に住む武田知三郎さんがその人です。

武田さんは、四国の今治市出身ですが、昭和二十二年に奥さんの田嶋さんが阿久根出身ということもあり転入されました。桜を植え始めたきっかけは「阿久根市にきれいな桜が少なかったこともありですが、阿久根市で事

業を始めて、市民の皆さん方にお世話になったせめてものお礼の気持ちからです」と話されます。植え始めたのは昭和四十八年頃からで、これまで国民宿舎周辺やこの森、中央公園など市内のそれぞれの所に一万二千本ほど植えられたそうです。しかし、これもロータリークラブや商工会議所、老人クラブの皆さん方の全面的な協力があったればこそですと、感謝されています。

桜の苗木は、山形県や市森林組合を通じて取り寄せたもので、「そめいよしの」や「八重桜」などの種類があります。

武田さんは、市議会議員も一期勤められたほか、ロータリークラブ初代会長や本年度は市老人クラブの会長としても活躍が期待されています。

「今年三月には、いこいの森に、百本植えました。要望があれば今後も新しい場所に植え続けていきたいが、成木になった時の維持管理をみなさんの手で行っていただきたい。そして、阿久根市が桜のきれいな町として観光の面でも役にたてれば」と、七十八歳という高齢を感じさせない力強い口調で語ってくださいました。

友だちの輪^⑫



町区
猿楽里美さん(21)

あくね歯科医院勤務

- 趣味 旅行 読書
- 好きなことば 純真
- 理想の男性 知的で寛大なおもしろい人
- 仕事の心がまえ 勤務して1年健康に注意して患者さんにはやさしく

※次の友だちを紹介してください
高松区の坂下美樹さん
次はあなたの出番です。

ハロー 元気だよ



松崎奈結美ちゃん(3)
松崎光男さん(羽田区)の二女
「お兄ちゃんをいじめるくらい元気があって活発です。好物はイチゴとミソ汁です。病気をせずにこれからも元気に育ってほしいと願っています」
文江さん(お母さん)

誕生

おめでとう



(3月届出分)

出生児	保護者	(区名)
久保 璃奈	隆美	(的場)
小田 さゆり	光則	(高之口)
南 達也	木武	(古里)
大曲 諒	浩一	(舊野)
下田代真歩	秀人	(中村)
西 小百合	輝久	(新町)
福浦 由花	英明	(黒之浜)
鶴田 洋平	正志	(折口東)
野間隆太郎	茂樹	(八郷)
森 文子	隆弘	(牧内)
金丸 綾乃	秀光	(大林)
川原やよい	一信	(湯)
内園 晴典	由幸	(新町)
川崎 正弘	晃	(湯)
西村 史弥	和文	(脇本浜)
川邊 千紘	次雄	(牧内)
児玉 貴幸	春美	(上桑)
伊作 理葉	俊治	(波留)
新留 里美	長男	(永田上)
葉菜 ゆき	克之	(佐湯)
岩崎 真人	幸太郎	(寺山)
淵上 貴洗	浩喜	(陳之尾)
松崎 美央	浩幸	(上原)
鳥越 沙織	秋洋	(波留)

給油所の日曜当番店

- 4月24日
 - 松水石油 (牛之浜) ②41342
 - 田野興産 (赤瀬川) ②0657
- 5月8日
 - 寺下石油 (橋之西) ②2077
 - マルハ商事 (湯) ②1555
- 5月15日
 - 落合石油 (上原) ②0055
 - 池上石油 (新町) ②0807
- 5月22日
 - 阿久根石油(港町) ②2430
 - 田中石油 (大川) ②0039

在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

- 4月24日
 - 阿久根内科 ②0578 (翠平町)
 - 北園外科 ②0016 (町)
 - 石原医院 ②0045 (橋之東)
- 4月29日
 - 有村産婦人内科 ②4180 (栄町)
 - 林胃腸科外科 ②3639 (大丸)
 - 脇本病院 ②2121 (橋之西)
- 5月1日
 - 国立療養所阿久根 ②1331 (新町)
 - 上野医院 ②0420 (町)
 - 浜之上医院 ②2600 (脇馬場)
- 5月3日
 - 上園医院 ②1055 (町)

いぬいぶくを

お祈りします

死亡者	年齢	(区名)
佐島 龜三	76	(佐湯) 文三
下田代 順	89	(中村) 秀人
中内田 カオイ	72	(内田) 政吉
大田 キヨノ	81	(尻無中) 政吉
尾上 輝	49	(橋之東) 総
本藏 ノリエ	73	(浦) 勇
宇都 ノブ	82	(大尾) 末太
坂井 ソノ	90	(新町) 一雄
西谷 愛	14	(湯) 等
本 甚助	81	(田代中) キヨ
庵 キクノ	85	(大下) 秀志

- 5月4日
 - 田中外科 ②0553 (大丸)
 - 黒木外科 ②0200 (下村)
- 5月4日
 - 堀切産婦人科 ②0263 (高松)
 - 内山病院 ②1551 (高松)
 - 平医院 ②2626 (古里)
- 5月5日
 - 大塚眼科 ②0306 (浜)
 - 喜多医院 ②0038 (大丸)
 - 石原医院 ②0045 (橋之東)
- 5月8日
 - 岡井耳鼻咽喉科 ②0040 (栄町)
 - 北園外科 ②0016 (町)
 - 脇本病院 ②2121 (橋之西)
- 5月15日
 - 阿久根内科 ②0578 (翠平町)
 - 林胃腸科外科 ②3639 (大丸)

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に、香典返しとしての寄付と一般篤志寄付がありました。ありがとうございます。ごさいました。(敬称略)

- 尻無浜林(尻無下) 富吉シメ(佐湯)
- 上地忠雄(弓木野) 佐湯文三(佐湯)
- 下園トヨ(尻無中) 神之田宗吉(仲仁田)
- 濱田栄(上野)
- 尾上稔(橋之東) 川崎勲(尾崎)
- 下田代秀人(中村) 神之田優(牧)

内) 宇都末太(大尾) 池之上忠志(湯) 大石安雄(波留) 飛松忠(飛松) 竹内忠政(波留) 篤志寄付
 ○働く婦人の家まつりで草風会とお菓子つけもの講座の皆さんが開いたバザーの益金
 ○六龍会チャリティソフトボール大会での募金
 ○杉区の新戸雄一くんより、中学校入学時から高校卒業時まで小遣いの残りを貯め続け、一億ピン三本にもなり、これを全部卒業記念として寄付。

3月の市内交通事故

発生件数	7 (15)
死亡者数	0 (0)
傷者数	10 (21)

注: 前年 今期の割合

交通事故相談日

5月12日(木)
午前9時30分〜午後4時
市民相談室

人口	
住民基本台帳人口と世帯数	4月1日現在 ()は3月1日から
人口	29,069 (-306)
男	13,542 (-140)
女	15,527 (-166)
世帯数	10,226 (-55)

いつまでも若々しく!!

肩こり腰痛に効果…ストレッチング運動

今月号から、体力、健康を保つために社会体育課の協力を得てストレッチング運動を掲載いたします。

ストレッチングとは、あるものを伸ばすという意味で、血行の改善、肉離れ対策、肩こり、腰痛の予防にも役立ちます。

ストレッチングは、若若男女がいつでも、どこでも気軽にできますが、毎日行うことが大切です。さあ、市民の皆さん、今回から1日1日必ず実践して、健康で明るい毎日がすごせるようにしましょう。

(各運動も15～30秒ぐらい、ゆっくりとマイペースでしましょう)

①図のように、腕を交差させて手の平を合わせ、両腕を真っ直ぐ上に伸ばします。



②両脚を肩幅に開いて直立し、両手を上げて片方の手で他方の手または手首をつかみ、つかんだ手で引くようにしながら身体を横に倒します。



③片腕を曲げて頭の後ろに構え、他方の手で肘を引っ張り上げます。



④直立し、両手を腰に当ててゆっくり上体を反らします。



犬は正しく飼いましょう



犬を飼うなら

生後三か月以上になった犬は、毎年一回の畜犬登録と狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。狂犬病は人畜共通伝染病のひとつで、これにかかった犬に人がかまれて発病すると、百日死にす

るといふ恐ろしい病気です。犬には必ず狂犬病予防注射を受けさせましょう。

犬を飼ったら

○犬の放し飼いは危険です。必ずつないでおきましょう。

○毎日、運動をさせましょう。

○つなぎつ放しは、ストレスがたまり、人をかんだり、むだ吠えをする原因になります。

○運動中に道路等で排せつした糞

は飼い主が責任をもって除去しま

しょう。

○いらなくなったからと言って捨てないようにしましょう。

○どうしても飼えなくなったら、

市の保健センター(TEL73・3768)か

出水保健所(TEL63・3111)に連絡し

てください。

●畜犬に関する手数料が改定

▽登録手数料 二千二百円

▽予防注射手数料 千八百円

▽注射済票交付手数料 四百六十円

合計四千三百六十円

農事だより

(4月中旬～5月中旬)

黒阿久根農業改良普及所



◎みかんの防除

暖かくなると、ケムシ類やシヤクトリムシが発生します。ダイズパン乳剤又はスミチオン乳剤が効果があります。

また、開花期には訪花昆虫、カイロウ病、そうか病、果面ガサ症等、果実に傷が最もは入りやすい時期です。防除層に従い、実施してください。

◎甘しょ栽培について

原料用甘しょは、コガネセンガン、シロユタカ、シロサツマに限られます。植付本数は、十

アール当り四月下旬～五月上で二

千五百本、五月中～下で三千本、

六月上～中で三千三百本を目安

に植付けて下さい。また、五月

下旬以降のマルチによる多収効

果は、低いので裸地栽培でもい

いです。

◎イタリアンライグラスの乾草

サイレージ生産に努めましょ

う。

四月の中旬になると、イタリ

アンライグラスも伸び、倒伏し

やすくなつて、刈取作業が困難

になります。乾草生産は、晴天

が、三日位続く日に刈取り、一

日二回位反転する。サイレージ

は、一日程度目干し、細断して

詰める。子牛専用サイレージは、

草重の一パーセント位のフスマ

を入れる方法もあります。

◎メロン かぼちゃの管理

(メロン)

ネット系は、玉の肥大促進、

ネットの発現と、糖度の上昇が

スムーズにいくように管理する。

昼間は二十八～三十度、夜間

は開花期より十五～十八度で管

理する。かん水は着果後畑では

三～四回水田では二回位行い肥

大がほぼ終る頃(三十五日)よ

りひかえ目にしましょう。

病害も多くなるので、つる枯

病、べと病、細菌病、ウドンコ

病の防除につとめましょう。

(カボチャ)

着果節位十五節以上とし大玉

生産に心がける。昼間は二十五

度～二十八度夜は八度位(開花

期十二度)に管理する。着果後

は、追肥、かん水で、草勢維持

をはかり、病害防除(ウドンコ

病、エキ病などに努めましょ

市営住宅の 入居者を募集

市では、これから空家になる市営住宅の入居者を募集します。

入居申請など詳しくは市役所都市計画課建築係までおたずねください。

▼募集期間 昭和六十三年四月十八日～五月十四日

重度身体障害者の方に 「青い鳥郵便ハガキ」 贈呈

阿久根郵便局では、重度の身体障害者（一級・二級）で障害者手帳をお持ちの満六歳以上（昭和六十三年三月三十一日現在）の方に四月二十日から「青い鳥郵便ハガキ」を一人につき二十枚差しあげます。

ご希望の方は、障害者手帳を二持参のうえ、郵便局に申し込みください。なお、本人にかわって代理の方でも結構です。

美化標語

自から進んで参加
ちり拾い

鶴川内中学校二年 小掃みさ子

申し込み受付期間

昭和六十三年四月一日から五月三十一日まで

▼申し込み用紙は、最寄りの郵便局から福祉事務所にあります。

交通災害共済の 加入申請は早めに

交通災害共済（通称一日一円保険・年額三百六十五円）に、まだ加入していない方は、万一の交通事故に備え、加入をお勧めします。

加入方法は、申込書に加入金を添えて市役所市民相談室へ直接申し込みするか、阿久根市指定金融機関または区長さんを通じて申し込みください。

お問い合わせは市役所市民相談室まで、TEL 73-1211（内）451か452

戦没者の遺族の 皆さんへ

特別弔慰金の

請求期限は6月13日

戦没者の遺族の方に特別弔慰金が支給されておりますが、第四回特別弔慰金の請求期限は昭和六十三年六月十三日となっております。まだ、請求されていない遺族の方は、市福祉事務所へ早めに手続きをしてください。

（支給の条件）
○第二回特別弔慰金及び第三回特別弔慰金の受給権者（時効により申請しなかった者を含む）
○昭和五十四年四月一日から昭和六十年三月三十一日までの間に公務扶助料、遺族年金の受給権者がなくなった遺族

詳しくは、市福祉事務所社会係へお問い合わせください。
TEL 73-1211（内）411

「新マル優」制度 65歳以上の老人

などが対象

マル優制度「税制」改正法案が昨年九月の臨時国会において可決成立し、マル優制度は今年四月一日から原則的に廃止されました。

しかし、次の老人等に対しては「新マル優」制度として残っております。対象者は次のとおりです。

- ▼年齢六十五歳以上の者
- ▼遺族基礎年金受給者である被保険者の妻
- ▼寡婦年金受給者

▼児童扶養手当受給者である児童の母

▼障害基礎年金受給者

▼障害児福祉手当受給者

▼特別障害者手当受給者

▼身体障害者手帳、療育手帳の交付を受けている者

新マル優制度を利用する人は、確認書類として預貯金等の際に当該制度の対象者であることを証する一定の公的書類を提示するようになっております。

詳しくは、金融機関等または市福祉事務所におたずねください。

注意してください 「安全ブレーカー」

取替詐欺

屋内の「ブレーカー」を取替えて多額の金額（五万円～七万円）をだましとる詐欺事件が各地で発生しています。

安全ブレーカーの取替費用は、一般的に一個三千円～五千円程度です。

犯人は「九州電力」や「九州電気保安協会」の名をかたる場合があります。「不審な点がございましたら工事前に九州電力へご相談ください。」（九州電力や九州電気保安協会の係員は身分証明書をもっていますので、提示を求めてください）九州電力（株）阿久根営業所

TEL 73-0063

走って体をきたえよう

団員募集～阿久根陸上スポーツ少年団

阿久根陸上スポーツ少年団では、昭和63年度の団員を募集しています。対象は市内の小学校1年生から中学校3年生までの男女で、団活動については次のとおりです。

- 練習場所 市総合運動公園陸上競技場
- 練習日時 毎週火・木曜日午後5時30分～7時
- ▶説明会及び入団式
4月27日（水）午後6時 勤労者体育センター
- ▶申し込み先
赤瀬川 新坂上市郎まで TEL 73-2847

編集後記

「広報紙にも、つづれるように閉じ込め穴をつけてください」と、主婦の方からの電話をいただきました。私も以前から早くつけなくてはと思いながら、決断力がないせいか遅くなってしまいました。しかし、この主婦の方の一言は、私にとって、大事に読んでくださっているのだと、うれしく感じられました。

一年分つづつおき、よそにいる子どもや兄弟の方に送ってさしあげたら、故郷のようすがわかり喜んでいただけるのではないかと思っています。

（英）